



高等教育と「エビデンス」を考える：『「エビデンスに基づく教育」の 闘を探る－教育学における規範と事実をめぐる－』を巡って

高等教育研究資源ナショナルセンター企画

■日時：2020年8月4日（火）15：00～18：00

■場所：Zoomセミナーの為、全てオンラインで開催いたします。

■プログラム：

15:00-開会の辞

15:05-15:40 話題提供1 杉田浩崇(広島大学)・熊井将太(山口大学)
「教育における「エビデンス」受容の磁場」

15:40-16:00 話題提供2 佐藤 仁(福岡大学)
「教育政策においてエビデンスをつかうことの意味」

16:00-16:20 話題提供3 長谷川 祐介(大分大学)
「エビデンスを「つくる」について考える」

16:20-16:30 休憩

16:30-16:50 コメント 林 岳彦(国立環境研究所)

16:50-17:50 リプライおよび総括討論

17:50-17:55 閉会の辞

司会:村澤 昌崇(広島大学高等教育研究開発センター)

■概要

高等教育における「エビデンス」とはなにかーこれまでに高等教育研究資源ナショナルセンターでは、「EBPM」「因果推論」「教育経済学」「改革理念の怪しさ」をキーワードに、高等教育政策・改革や関連する研究を再考するための理論・方法そして視点を学ぶ機会を設けてまいりました。

この度は、『「エビデンスに基づく教育」の闘を探る－教育学における規範と事実をめぐる－』を上梓された先生方をお招きし、教育学において展開されたエビデンスにまつわる議論をご披露いただくことにより、高等教育におけるエビデンスの問題を議論する具体的イメージを形成していきたいと存じております。

また、これまで因果推論やEBPMで先駆的な議論を展開され、当センター主催公開研究会にも度々ご登壇頂いた先生からコメントを頂戴することにより、議論を深めてまいりたいと存じます。

■その他

・研究会は日本語で行われます

・本セミナーについては、ウェブ会議システム（Zoomミーティングを予定）を使用して実施いたします。開催時刻までにインターネット環境、PC等端末（Webカメラ、マイクが必要）のご用意をお願いいたします。

・その他ご案内はセンターHPをご覧ください。

■申込みはセンターHPよりお願いします

<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/2020/06/8-4/>

